

2021 年度 A E D 訓練器等助成事業 活動実績報告書

(2023 年度分)

<p>団体名</p>	<p>社会福祉法人 育伸会 わんわん保育園</p>		
			
			
<p>社会福祉法人育伸会わんわん保育園でございます。当園は 7 時～20 時半までと開園時間が長く 100 名超の園児が在籍しています。0～2 歳児クラスは在籍園児の半数を占めており、重度のアレルギーや呼吸器疾患を患っている園児も複数名、また職員もいます。園の周辺は児童公園や公共のグラウンド、地域住民の方々が高齢者も多く集まる環境であります。緊急時には、在園児や職員の対応だけでなく、地域住民の方の救急処置対応が出来る人材を地域で根付ける援助を行いたい気持ちで活動を行いました。しかし、未曾有のコロナ禍に入り、地域住民の方と関わりが皆無の状態が続きました。その中で自身の園で出来る事は園職員の救命処置の習得でした。園内で複数回開催し「数をこなして覚える」感覚を養う訓練を行いました。保育園特有の事故を想定し子どもの身体的特徴も学びながら「SIDS」「水遊び中の子どもの特徴～子どもは静かに溺れる～」などを題材に参加する職員が身近でイメージしやすい内容が記憶に残ると考え実施しました。昨年の春から世間ではコロナへの規制も徐々に緩和された事を機に地域の保育園で従事されている保育士・看護師の方を対象に講習を開催する事ができました。</p> <p>この活動でAEDの存在を知るだけでなく、誰でも使用できる様に簡素化されている事を認知してもらいました。誰でも触っていい、そしてその時がきてしまったら自身が出来る範囲で行動できる勇気と行動の練習を行いました。今後も定期的に様々な方を対象に講習を行い、一人でも多くの方が救命処置やAEDの存在を認知してもらおう活動を続けていきます。</p>			